Yamato

デジタル台はかり

DP-5602 (EDI-562) DP-5602D (EDI-562D)

取扱説明書



本 大和製衡株式会社

はじめに

この度は、デジタル台はかり "DP-5602(D)" をお買い上げいただきまして、 誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、デジタル台はかり(以下、本文中では本機とします)をご 使用いただくためのガイドブックです。この取扱説明書をよくお読みになり、内 容を理解した上で実際にご使用くださいますようお願い致します。

また、取扱説明書の内容がいつでも確認できるよう、大切に保管してください。 本機の設計内容に関する不断の研究改良の結果、この取扱説明書の内容の中 に、お買い上げの製品と詳細において異なる場合があります。お買い上げの製品 またはこの取扱説明書の内容につきましてご質問がございましたら、ご購入先、 弊社支店、もしくは各営業所までお問い合わせください。

目 次

	~-	3
•	安全に正しくお使いいただくために	2
	始業時点検のお願い	
•	保管場所について	2
•	廃棄について	2
•	このような機能があります	3
•	ご使用前の準備	5
	◇壁掛け用金具の取り付け方法	
•	キー操作部及び表示部について)
	◇キー操作部	
	◇表示部	
	1. メイン表示:蛍光表示管	
	2.サブ表示:フルドットLCDモジュール	
•	計量の仕方)
•	電源オフの仕方)
•	零点リセットの仕方)
•	風袋引の仕方	2
	1. ワンタッチ風袋引	
	2. 置数式風袋引	
	◇風袋引の取り消し方	

● コード番号入力の仕方	12
● 加算の仕方	13~14
1. 手動加算の仕方	
2-1. 自動加算の仕方	
2-2. 手動加算への戻し方	
● 減算の仕方	15
1. 直前減算の仕方	
2. 計量減算の仕方	
● 合計の仕方	16
● 計数の仕方	16~17
1. サンプル計量による設定	
2. 単重入力による設定	
● 上下限判別機能と設定の仕方	······18~19
◇上下限判別機能	
◇上下限設定の仕方	
◇上下限設定の取り消し方	
<上下限判別時のLCD表示>	
● 不足数量表示機能と設定の仕方	20~22
◇不足数量表示機能	
◇不足数量表示機能設定の仕方	
1. サンプル計量による設定	
2. 単重入力による設定	
◇不足数量表示機能の取り消し方	
<不足数量表示機能時のLCD表示>	
● ランク選別機能と設定の仕方	······23~27
◇ランク選別機能	
◇ランク設定の仕方	
◇ランク選別時の設定値について	
◇ランク設定の取り消し方	
● ランク選別機能の応用	27
◇減算式ランク選別機能	
◇設定の仕方	
● 品名入力の仕方	28
● 登録の仕方	·····29~31
1. 一括登録の仕方	
2. 単独登録の仕方	
◇一括登録と単独登録の違いについて	
● 登録データの呼び出し方	31

•	▶登録データのクリアの仕方	
•)表示値の固定について	
	◇表示固定機能設定の仕方	
	◇表示固定機能解除の仕方	
	▶表示輝度及びコントラスト調整の仕方	
•	▶ オプション機能について	
•	▶日付・時刻の設定の仕方	
	◇日付の設定	
	◇時刻の設定	
	▶ユーザパラメータの設定の仕方	
	▶ユーザパラメータ表	
•	▶ エラー表示について	
	▶仕様	
	▶ 外観寸法図	

安全に正しくお使いいただくために

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的な保守が必要です。ご使用の前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。 また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

⚠ 危険

:この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または

重傷を負う恐れがある内容を示しております。

警告

: この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受ける恐れがある内容を示しております。

⚠ 注意

:この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品自体に損傷

を与える恐れがある内容を示しております。

◯ 禁止

:してはいけないことを表しています。

1 強制

:しなければならないことを表しています。

●この製品のご使用前に以下の"危険"、"警告"、"注意"事項をよくお読みいただき、 理解し遵守してください。



危険



: 感電事故を避けるために

- (1) 漏電による重傷事故を避けるために必ずアース線をアースに接続してください。
- (2) 電源のコードは、足、運搬車等の車輪で踏まないようにしてください。
- (3) 指示部等ネジ止め部は、絶対に外さないでください。
- (4) 電源プラグの抜き差しは、プラグの樹脂部を持って確実に行ってください。

0

:爆発、引火事故を避けるために

防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物等の存在する場所での使用は避けてください。

A

:火災、感電事故を避けるために

万一煙が出ている、へんな臭いがする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。

すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理 は危険ですから絶対におやめください。



警告



:傷害、損害事故を避けるために

- (1) 計量部に被計量物を載せる場合には、荷崩れ、落下がないように載せてください。
- (2) 使用後は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- (3) はかりの隙間、穴等に指を入れないでください。
- (4) 計量部のカバーを外し、内部をいじらないでください。
- (5) はかりの持ち運び、移動の際は計量部を確実に保持して行ってください。 (無理な姿勢や、はかりの指示部または支柱部を持っての持ち運び、移動は 絶対にしないでください。)



注意



: 本機を損傷させないために

- (1)表示部、キー部を爪や先の尖った物で押さないでください。
- (2) 電源電圧、使用環境を遵守してください。
- (3) ひょう量以上の物を載せないでください。
- (4) 載せ台に被計量物の落下等による衝撃を与えないようにしてください。



: はかりの性能を維持させるために

- (1) 振動を発生する器具類の近くに設置しないでください。
- (2) 直射日光の当たる場所や冷暖房機の風が当たる場所には設置しないでください。
- (3) 丈夫な床、台上に設置してください。
- (4) 使用温度範囲 (-10~40℃) 以外では使用しないでください。
- (5) はかりは水平な状態で使用してください。 (はかりが水平でない時は調節脚で水平を確実に合わせてください。)

始業時点検のお願い

計量法では、適正な計量の実施を求められています。 始業時の点検、質量チェックの実施をお願いします。

保管場所について

- (1) 高温/多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) 本機は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管は避けてください。

廃棄について

本機を廃棄する場合は、産業廃棄物 (燃えないゴミ) となります。 廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

このような機能があります

DP-5602 (D) は、簡単な操作で効率的な計量及び計数作業が行えます。作業の目的に応じてお役立てください。

標準仕様のみで

機 能/目 的	方 法	備考	ページ
風袋引 計量物又は、計量物を	① 風袋 キーを使って、ワンタッチで行えます。		11
入れる容器の質量を0 にしてから計量したい とき	② 数字 キーと 融流 キーを使って設定できます。	予め容器の質量の 計量が必要です。	11
	③ 呼出 キーを使って登録している風袋値を 設定できます。	予め容器の質量を計量し、登録しておく 必要があります。	31
計数 (カウンティング) 員数確認や欠品チェッ クなど、計数作業を行	① サンブルキーを使って、計量中の質量に対して、任意の個数を設定し単重を設定できます。		16~17
いたいとき	② 呼出 キーを使って登録している単重値を 設定できます。	予め単重値を設定 し、登録しておく 必要があります。	31
上下限 (チェッカ) 計量または計数個数の定	① 上限 及び 下限 キーを使って設定できます。		18
量計量を行いたいとき	② 呼出 キーを使って登録している上限値及 び下限値を設定できます。	予め上限値及び下限値 を設定し、登録してお く必要があります。	31
不足数量表示機能 定量計量を行いたいとき	① 上限 及び 下限 キーを使って設定できます。		20~21
	② 呼出 キーを使って登録している上限値及 び下限値を設定できます。	予め上限値及び下限値 を設定し、登録してお く必要があります。	31
ランク ランク選別作業を行い	①シストキー80㎡キーを使って設定できます。		23~24
たいとき	② 呼出 キーを使って登録しているランク値を設定できます。	予めランク値を設定 し、登録しておく必 要があります。	31
加算及び合計 合計回数及び合計質量 を知りたいとき	① + キー及び 合計 キーで加算及び合計表示ができます。		13~14, 16
	② シ キーと 3 ? キーを使って自動加算、 合計 キーで合計表示ができます。		
表示固定 表示値を固定したいとき	Twx 1		32
登録 風袋値やコード番号を内部 メモリに登録したいとき	呼出キーを使って、登録できます。		29~30

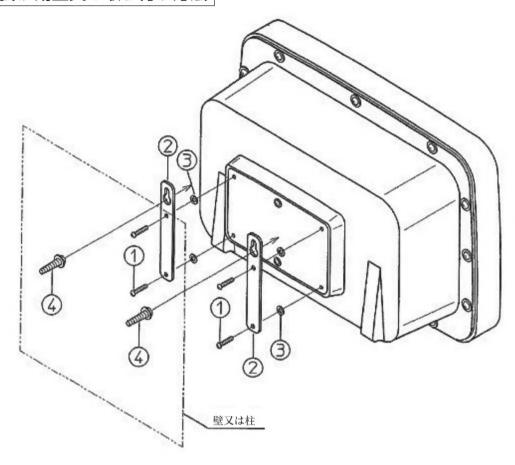
で使用前の準備

☆以下の点にご注意いただき正しくお使いください。

電源コンセントを確実に接続してく はかりは直射日光の当たる場所や、 ださい。 電源ケーブル (約4m) 冷暖房機等の風が直接当たる場所に 使用電源は100V 50/60Hzです。 AC100Vコンセント は置かないでください。 アース線(約1m) 安全のため、電源コードに付いてい るアース線で必ずアースしてくださ 水平器 はかりの水平は確実に 表示部 合わせてください。 水平器の気泡が赤い中 心円の内側になるよう に、水平調節脚で合わ 表示部およびキー部を せてください。 爪、先の尖った物で押 さないでください。 水平調節脚

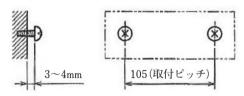
- ●はかりは丈夫な床の上に置いてください。
- ●設置した際にガタツキがあるときは、水平調節脚で調整してください。
- ●はかりを振動が発生する器具類の近くには置かないでください。
- ●はかりの使用温度範囲は、-10° $\sim+40$ ° \sim 0場所です。これ以外の場所では使用しないでください。
- ●使用しないとき及び点検時は、電源プラグを抜いてください。

壁掛け用金具の取り付け方法



取り付け手順

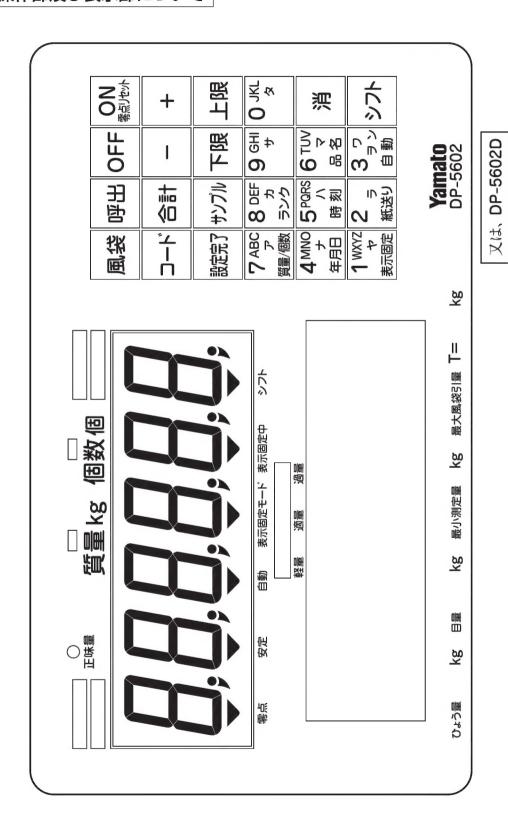
- 1. まず初めに、指示計裏側両サイドの ①止めねじ〈4本〉を外してください。付属の②壁掛け金具〈2枚〉を① 止めねじ〈4本〉にて強く締め付けて 取り付けてください。(③ワッシャ 〈4個〉は指示計と②壁掛け金具〈2 枚〉の間に必ず入れてください。)
- 2. ④木ねじ〈2本〉を壁又は柱に下図の 様に取り付けてください。



3. 左記1.でセットされた②壁掛け金具 〈2枚〉の上部穴に、左記2.でセッ トされた④木ねじ〈2本〉に引っかけ てください。これでセット完了です。

〈注意〉

①止めねじ〈4本〉を一定の締め付けトルクで締め付けておりますので、防水・防塵性能(IP66)基準及び洗浄が容易に行え衛生的(HACCP対応)には万全ですが、指示計壁掛けタイプの場合、一端①止めねじを外して②壁掛け金具を取り付けますので①止めねじの締め付け力が弱い時、また②壁掛け金具が外部に取り付けとなり〈IP66〉〈HACCP対応〉については保証しかねますのでご了解願います。



-6-

キー操作部

風袋	呼出	OFF	ON 零点Jセット
コード	合計	_	+
設定完了	サンプル	下限	上限
7 ABC ア 質量/個数	8 DEF カ ランク	9 GHI	O JKL
4 MNO ナ 年月日	5 PQRS ハ 時刻	6 TUV R名	消
1 WXYZ ヤ 表示固定	2 _ラ 紙送り	3 ヮ ョン 自動	シフト

ON :電源が入っていない時、電源をオンします。 電源が入っている時は、零点をリセットします。

OFF :電源をオフします。

風袋 :ワンタッチ風袋引をします。

+ :手動加算します。

- :加算した直前のデータを取り消します。

: 加算した合計質量と合計回数を表示する際、 使用します。

コード :コード番号を入力する表示へ切り替えます。

上限 :上限値を入力する表示へ切り替えます。

下限 : 下限値を入力する表示へ切り替えます。

サンブル : 個数を入力する表示へ切り替えます。

設定: 入力した設定値を確定します。

1 WXYZ ~ 0 JKL _{東京固定} ~ 0 JKL : 数字を入力します。

消 │ :入力中の設定値をキャンセルします。(0にする。)

| **2** | | : プリンタ接続時、紙送りします。

3ヮ ョッ : 自動加算機能の切り替えをします。

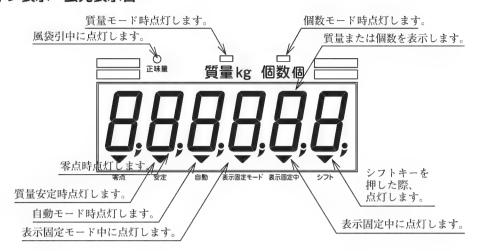
写内の 時刻 ・時刻を入力する表示へ切り替えます。

7ABC : 計量(質量)モードと計数(個数)モードを 5 切り替えます。

 $egin{array}{c} egin{array}{c} \egin{array}{c} \egin{array}{c} \egin{array}{c} \egin{arra$

表示部

1. メイン表示: 蛍光表示管



☆上下限判別ランプ

軽量 適量 過量

上下限設定時、①軽量であれば、赤色ランプ点灯

②適量であれば、青色ランプ点灯

③過量であれば、黄色ランプ点灯

2. サブ表示:フルドットLCDモジュール

サブ表示では、最大8項目を表示することが可能です。

上限値、下限値、etc… 設定値の入力はサブ表示で行います。 (ユーザパラメータ設定 (35ページ) は除く)

下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg コード 123456 正味量 0.00kg 日 付09/03/01 時 刻08:40:02

表示例

表示できる項目と位置について

表示画面は、図1のように8区画に分かれています。

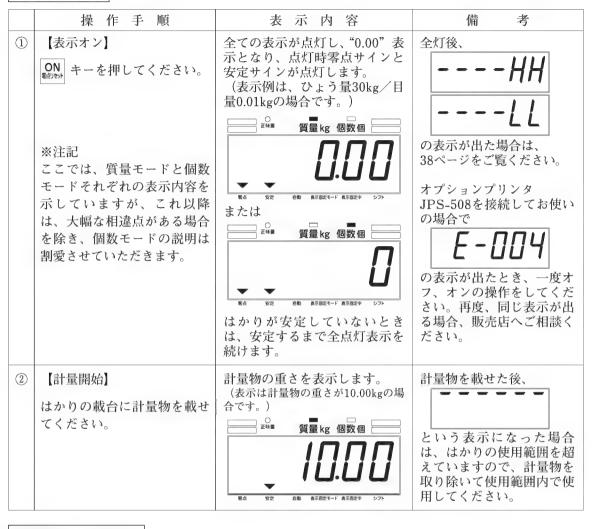
上から1、2段目①~④については、モードによって自動的に項目が割り付けられます。 残り3、4段目の⑤~⑧については、お客様が設定したい項目を割り付けることができます。 設定方法は、35ページ「ユーザパラメータの設定の仕方」を参照し、パラメータ番号070~ 073を変更してください。

1	2
3	4
5	6
7	8

図1 表示画面割付図

- ① : 下限値(質量、個数モード時)、下限1 (ランク機能時)
- ② : 上限値(質量、個数モード時)、下限2(ランク機能時)
- ③ : 風袋量
- (4) : 総量
- ⑤⑥:正味量、コード番号、品名 *1、年月日、時刻、合計回数、合計 (合計回数と合計質量または合計個数 *1)、単重値、
- ⑦⑧:正味量、コード番号、品名 *1、年月日、時刻、合計回数、合計回数と合計質量または合計個数 *1)
- ※1:品名、合計は2区画使用しますので、⑤か⑦に設定してください。 設定すると、⑥、⑧に割り付けた項目は表示されません。 また、⑥か⑧に設定した場合は、品名、合計は表示されません。

計量の仕方



電源オフの仕方

	操作手順	表示内容	備考
1	【表示オフ】	質量kg 個数個	本機は表示オフしても、待
	OFF キーを押してください。	場点 安定 自動 製示協定モード 表示協定中 シフト	機電力を消費しています。 長期間ご使用にならない場合、電源プラグをコンセントより抜いてください。

零点リセットの仕方



風袋引の仕方

1. ワンタッチ風袋引 …… 風袋 キーのみで行う、簡単な風袋引きの仕方です。

	操作手順	表 示 内 容	備考
1	はかりの載台に容器を載せて ください。	容器の質量を表示します。 (表示は容器の重さが1.00kgの場合です。) (基本は容器の重さが1.00kgの場合です。) (基本語 質量kg 個数個 1.00	
2	表示値が安定しているとき 風袋 キーを押してください。	重味量 質量 kg 個数個	"0.00"を表示し、正味量 ランプが点灯します。
3	【計量開始】 計量物を載せてください。	(基本) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a) (基a)	計量物の正味量を表示します。

2. 置数式風袋引 (風袋量が予めわかっている場合) …… **数字** キーと **競** キーで行います。 《例》 風袋値を1.50kgに設定する場合

// I/:	《例》/ 風袋順をLOURgに設定する場合				
	操作手順	表 示 内 容	備考		
1	【風袋値入力】 1 wxxz 5 PgRS O JKL 表示	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg PT量 0.00kg 総 量 0.00kg \\// PT量 1.50kg	設定値の入力は、サブ表示 で行います。 設定値点滅。		
2	************************************	(算量 kg 個数個	サブ表示は通常表示に戻り、メイン表示は、入力値 を風袋引きして、正味量ランプが点灯します。		
3	【計量開始】 計量物を載せてください。	(正味) 質量 kg 個数個	計量物の正味量を表示します。		

風袋引の取り消し方

	操作手順	表 示 内 容	備考
1	容器を載台から取り除いてく ださい。	正研集 質量kg 個数個	風袋量がマイナスで表示されます。
2	風袋 キーを押してください。	電	"0.00"の表示をして、正 味量ランプが消灯します。

コード番号入力の仕方

≪例≫ コード番号"123456"を入力する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	コード キーを押してください。 (設定中の表示は点滅)	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 、\ / /	設定値の入力は、サブ表示で行います。 設定値点滅。
2	【コード番号入力】 1 wxx 2 2 3 7 4 MNO 5 PORS 6 TUV 年 月 時刻 品名 の順に入力してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \ \ / /	最大6桁まで入力できます。 入力を間違った場合は、 消 キーを押してから、 再度番号を入力してくださ
3	慶定党 キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg コード 123456	通常表示へ戻ります。 (パラメータ番号072=4に 設定した場合を示しています。)

加算の仕方

毎回の計量値をはかり内部メモリに加算し、合計回数や合計質量を確認したい時に使用してください。

1. 手動加算の仕方

プリンタ等を接続された時は、専用取扱説明書をご覧ください。



2-1. 自動加算の仕方

	操作手順	表示内容	備考
1	シプト キーを押した後、 3 つ キーを押してください。	び	シフトサインが点灯した 後、自動サインが点灯しま す。
2	【加算】はかりの載台に計量物を載せてください。 表示が安定すると自動的に加算されブザーがピッと鳴ります。 ※加算を取り消したい場合は、 - キーを押して、減算処理を行ってください。 (詳細は、15ページ参照)	質量kg 個数個	加算後、合計値が内部メモリ記憶容量を超えた場合は、エラー表示となります。 ・合計回数オーバー E-002 ・合計質量オーバー E-003
3	計量物をはかりから取り除いてください。	(単数) 質量 kg 個数個 (関数	"0.00"表示に戻ります。
4	自動加算のタイミングはパラ	終了です。 事により計量値が次々と内部メモジメータ番号069により決定できます は、35ページの「ユーザパラメー	0

2-2. 手動加算への戻し方

	操作手順	表示内容	備考
1	シフト キーを押した後、 3 っ キーを押してください。	電点 安定 日和 表示例ませート 表示例ませ シフト	シフトサインが点灯した 後、自動サインが消灯しま す。

減算の仕方

はかり内部メモリに加算したデータを減算したい時に使用してください。 減算の仕方は2種類有り、パラメータ番号086の設定により選択することができます。 工場出荷時の設定値は"0"です。

設定値	名 称	機能説明	備考
0	直前減算	直前の加算データを減算します。	1回の減算に限る。
1	計量減算	載台に載っている質量を減算します。	複数回の減算が可能。

※パラメータの変更に関しては、35ページの「ユーザパラメータの設定の仕方」を参照してください。

1. 直前減算の仕方

	操作手順	表示内容	備考
1	加算した後、 - キーを押してください。	### Company	表示されている質量に関係なく、直前の加算データを減算します。

2. 計量減算の仕方

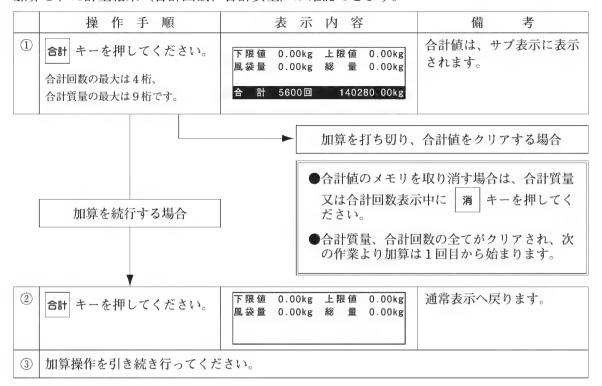
	操作手順	表 示 内 容	備考
1	加算した後、はかりの載台に 減算したい計量物を載せてく ださい。	5.00	計量物の質量を表示します。
2	- キーを押してください。	表示はそのままです。	
3	計量物をはかりから取り除いてください。		"0.00"表示に戻ります。
4	・以上で1回の減算操作が終了	です。	

注記:表示内容の例は、ひょう量30kg/目量0.01kgの場合です。

・②、③の操作を繰り返す事により内部メモリのデータを続けて減算することも可能です。

合計の仕方

加算された計量結果(合計回数、合計質量)が確認できます。



計数の仕方 (ひょう量30kg/目量0.01kgの場合)

1. サンプル計量による設定

≪例≫ サンプル50個の質量が0.50kgの場合

	操作手順	表示内容	備考
1	サンフル キーを押してください。	下限値 0個 上限値 0個 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	メイン表示は、個数表示に 切り替わり、個数ランプが 点灯します。
2	はかりの載台に50個のサンプ ルを載せてください。	下限値 0個 上限値 0個 風袋量 0.00kg 総 量 0.50kg / / / 個 数 0個	総量が"0.50kg"と表示されます。
3	5pors O JKL g の順に、入力してく ださい。	下限値 0個 上限値 0個 風袋量 0.00kg 総 量 0.50kg \\\// 個 数 50個	
4	設定了キーを押してください。 単重0.01kgが設定され、計数計量が 開始されます。	(東京 日本 東京樹原で下、東京樹原で シフト	サブ表示は、通常表示に戻 ります。

2. 1作業あたりの質量が分かっている場合の設定(単重入力による設定)

≪例≫ 単重0.04kgを設定する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	サンフル キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	サンプル計量の設定へ。
2	+ キー又は - キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	単重入力の設定へ。 再度、
3	シフト O JK 4MMO キーの順に、 入力してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	シフト キー:小数点入力 最大5桁の入力が可能。
4	殿虎アキーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 設定された単重は、パラメータ 番号70 or 71の設定値を '12' にすると表示できます。	単重が小さすぎる場合 (= 目量の1/10)、"E-001" が表示され、単重が設定されません。

計量モードへの切り替え方

シフトキーを押した後、 7ABC ア を押してください。

上下限判別機能と設定の仕方

上下限判別機能

計量する際、目標とする質量値又は個数に対し、多い分を上限値、少ない分を下限値として 適量範囲を設けて定量計量を行う場合に使用します。



上下限設定の仕方

≪例≫ 下限値14.90kg、上限値15.10kgを設定する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	下限キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \ \ / / 下限値 0.00kg	設定値点滅。
2	【下限値入力】 1 WXYZ 4 MNO 9 GHI 0 JKL を表示認定 年月日 0 JKL の順に、 入力してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\ \ / / 下限値 14.90kg	設定値点滅。
3	酸烷ア キーを押してください。	下限値 14.90kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	
4	上限キーを押してください。	下限値 14.90kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\/// 上限値 0.00kg	設定値点滅。
(5)	【上限値入力】 1 WXYZ 5 PORS 1 WXYZ で また感覚 5 PORS 1 WXYZ で また感覚 0 JKL か順に、表力してください。	下限値 14.90kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\// 上限値 15.10kg	設定値点滅。
6	融党 キーを押してください。	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	
7	【計量開始】 計量物を載せてください。 計量と同時に、上下限判別を 行います。	第点 文定 目動 表示回定モード 表示回定中 シフト	判別結果により ・LEDランプが点灯します。 軽量時:赤色 適量時:青色 過量時:黄色 ・LCDの表示内容が変化します。詳細は、次ページ の<上下限判別時のLCD 表示>を参照してください。

上下限設定の取り消し方

	操作手順	表示内容	備考
1	下限キーを押してください。	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \	設定値点滅。
2	【下限値クリア】	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \ \ / / 下限値 0.00kg	設定値点滅。
3	設院 アキーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	
4	【上限値クリア】 下限値クリア同様に、 上限 消 	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	

<上下限判別時のLCD表示>

ユーザパラメータ番号054の設定値により表示内容が異なります。出荷時は、設定値2です。 表示内容を変更する際は、35ページを参照し、ユーザパラメータの変更を行ってください。

	軽 量	適量	過 量
0	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	同左	同左
1	軽量	▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ○ K	→ ▶ ▶ ▶ ▶ ▶ ○ K ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
2 (標準)	軽量 ▶ ▷ ▷ ▷ ▷ ○ C C C C C C C C C C C C C C C	▶▶▶▶▶ ○ K	▶▶▶▶▶ ○ K ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
3	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 適量まであと +4.90kg	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 目標まであと -0.10kg	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 適量まであと -4.90kg

※1:△バーの単位は、出荷時5目量に設定されています。この場合、適量の±25目量の範囲が△or▲バーにより目視確認できます。△バーの単位は、ユーザパラメータ番号055により変更可能です。設定値が大きいほど、広範囲を目視確認できます。

不足数量表示機能と設定の仕方

不足数量表示機能

予め上下限値と作業単位あたりの質量を設定することで、適量までの作業単位(不足数量) を表示する機能です。

定量計量を行う際、これまでは上下限判別機能を使って不足質量を表示し、その値を見ながら適量になるまで計量物の載せ下ろしを行っていました。それに対し、この機能は不足質量ではなく、作業単位(不足数量)を表示することにより、その数量分だけ載せる又は下ろすという1つの作業を行えば適量になるため、作業効率を大幅に向上させることができます。

不足数量表示機能設定の仕方

ユーザパラメータ番号187の設定値を '1' にすると、不足数量表示機能を使用することができます。 ユーザパラメータの変更方法に関しては、35ページを参照してください。

注記:不足数量表示機能を使用した場合、個数モードは使用できません。

作業単位あたりの質量(単重)設定の仕方 (ひょう量30kg/目量0.01kgの場合)

1. サンプル計量による設定

≪例≫ サンプル50個の質量が0.50kgの場合

	操作手順	表示内容	備考
1	サンフル キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 単 位 個 個 数 0個	サンプル計量の設定へ。 ※作業単位を変更したい場合は、 単重を設定する前に、次ページを 参考に変更してください。
2	はかりの載台に50個のサンプ ルを載せてください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.50kg	総量が"0.50kg"と表示されます。
3	5pors の JKL の順に、入力してく 変刻 の順に、入力してく	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.50kg \ \ \ / / 単 位 個 個 数 50個	
4	数定 7キーを押してください。 単重0.01kgが設定されます。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.50kg	設定された単重は、パラメータ番号70 or 71の設定値を '12' にすると表示できます。

2. 1作業あたりの質量が分かっている場合の設定(単重入力による設定)

≪例≫ 単重0.04kgを設定する場合

	操作手順	表 示 内 容 備 考
1)	サンフル キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 人 / / 単 位 個 個 数 0個 単 位 個 個 数 0個 サンプル計量の設定へ。 ※作業単位を変更したい場合は、 単重を設定する前に、次ページを参考に変更してください。

	操作手順	表 示 内 容	備考
2	+ キー又は - キーを押し てください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 	単重入力の設定へ。 再度、 + キー又は - キーを押すと、サンプル計量 設定へ戻ります。
3	シフト 0 JKL 4MNO キーの順に、 入力してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 	シ가 キー:小数点入力 最大5桁の入力が可能。
4	慶 競子 キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 設定された単重は、パラメータ 番号70 or 71の設定値を '12' にすると表示できます。	単重が小さすぎる場合 (= 目量の1/10)、"E-001" が表示され、単重が設定されません。 消 キーを押し、再度単重 入力を行ってください。 また、目量の1/10以下の単重入力は、切り捨てられます。

作業単位設定の仕方

≪例≫ 作業単位を個(標準)から玉に変更する場合

	操作手順	表示内容	備考
1	サンフル キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	サンプル計量の設定へ。
		単位 個個数 0個	
2	風袋 キーを押してください。 注記:単重入力による設定からも 作業単位は設定できます。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\\/// 単 位 0; 個 個 数 0個	作業単位の設定へ。
3	5 PORS / N	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\\// 単 位 5; 玉 個 数 0個	
4	weer7キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 	サンプル計量の設定へ戻り ますので、引き続き単重を 設定してください。

表 1 作業単位一覧表

設定値	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
単 位	個	回	杯	本	枚	玉	₩	箱	束	粒
設定値	10	11	12	13	14	15				
単 位	袋	尾	KK	匹	頭	握				

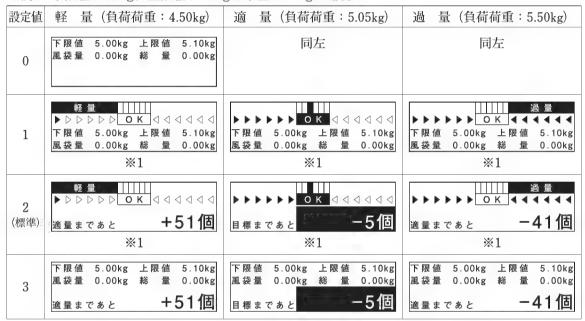
不足数量表示機能の取り消し方

19ページの上下限設定の取り消し方を参照してください。

<不足数量表示機能時のLCD表示>

ユーザパラメータ番号054の設定値により表示内容が異なります。出荷時は、設定値2です。 表示内容を変更する際は、35ページを参照し、ユーザパラメータの変更を行ってください。 注記: 設定値が0 又は1の場合、不足数量表示機能は使用できません。

《例》 下限値5.00kg、上限値5.10kgで単重0.01kgの場合



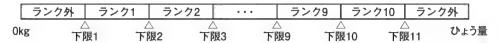
※1:△バーの単位は、出荷時5目量に設定されています。この場合、適量の±25目量の範囲が△or▲バーにより目視確認できます。△バーの単位は、ユーザパラメータ番号 055により変更可能です。設定値が大きいほど、広範囲を目視確認できます。

ランク選別機能と設定の仕方

ランク選別機能

あらかじめ各ランクに相当する質量値をはかりに記憶させ、記憶した質量値に基づいてランク表示させます。

設定する質量値は、下限1~11まであり、設定できるランク数は、最大10ランクとなります。



ランク設定の仕方

≪例≫ ランク1:1.00~3.00kg、ランク2:3.00~5.00kg、ランク3:5.00~7.00kgと設定する場合

	操作手順	表 示 内 容	備考
1	シフト B OFF ランク キーを押してください。	下限 1 0.00kg 下限 2 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 下限 1 0.00kg	設定値の入力は、サブ表示 で行います。 設定値点滅。
② 1	【ランク1設定】 1 wax	下限 1 0.00kg 下限 2 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 下限 1 1.00kg	+ キー:下限2の設定へ進む。
2 2	+ キーを押してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 	+ キー:下限3の設定へ進む。 - キー:下限1の設定へ戻る。 風袋キー:ランク名変更。
② 	3 つ O J k O J k O 順に 入力してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ランク名 1 下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg	+ キー:下限3の設定へ進む。 - キー:下限1の設定へ戻る。 風袋キー:ランク名変更。
3	【ランク名変更】 ランク名を変更したい場合は、 風袋 キーを押してください。 設定したいランク名を表2から選び、その設定値を入力してください。 例えば、"S" の場合は、 「WORZ 2 の順に入力してください。 風袋 キーを押して、ランク値入力へ戻ってください。	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 総 量 0.00kg	風袋 キー: ランク値入力へ戻る。 + キー: ランク名設定値+1 - キー: ランク名設定値-1

	操作手順	表示内容	備考
4	【ランク2設定】 + キーを押してください。 [5 PORS O JKL O JKL O JKL 所刻 O JKL O JK	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ランク名 2 下限 2 3.00kg 下限 3 5.00kg	設定値点滅。
(5)	【ランク3設定】 + キーを押してください。 7 ABC O JKL O JKL O JKL の順に入力してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ランク名 3 下限 3 5.00kg 下限 4 7.00kg	ランク設定値を登録したい場合は、30ページの風袋値を登録する際の操作手順② ~④を行ってください。
6	読 記 キーを押してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	通常表示へ戻ります。
7	【計量開始】 計量物を載せてください。 計量と同時に、ランク判別を 行います。 表示例は、品名が「スイカ」、ランク名が「1」の時です。		選別結果により ・LEDランプが点灯します。 ランク1、8 : 青色 ランク2、9 : 緑色 ランク3、10 : 水色 ランク4 : 赤色 ランク5 : 紫色 ランク6 : 黄色 ランク7 : 白色

表2 ランク名一覧表

表2 ラ	ンク名一									
設定値	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ランク名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
設定値	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
ランク名	28	S	М	2M	L	2L	3L	XL	XXL	XXXL
設定値	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
ランク名	1玉	2玉	3玉	4玉	5玉	6玉	7玉	8玉	9玉	10玉
設定値	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
ランク名	12玉	14玉	16玉	18玉	20玉	22玉	24玉	小	中	大
設定値	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
ランク名	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	7等級	8等級	9等級	10等級
設定値	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
ランク名	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個
設定値	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
ランク名	AAA	AA	Α	В	С	D	E	38	4S	5S
設定値	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
ランク名	4L	5L	LA	Lý 1	LM⊐≷	⊒/*	チュウハ゛	オオハ゛	⊒/\`A	⊒/*B
設定値	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
ランク名	中羽A	中羽B	チリメンA	チリメンB	BM	BL	AS	AM	AL	ランクタト
設定値	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
ランク名	7L	6L	5L	4L	3L	2L	L	M	S	28
設定値	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110
ランク名	38	48	5S	6S	7S	キカクタ	7717 L	7#-L	スリーL	ツーL
設定値	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120
ランク名	უ−S	スリーS	7#-S	7717 S	2玉	3玉	4玉	5玉	6玉	7玉
設定値	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130
ランク名	8玉	9玉	10玉	11玉	123	13玉	14玉	15玉	16玉	17玉
設定値	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140
ランク名	18玉	19玉	20玉	21玉	22玉	23玉	24玉	25玉	26玉	27玉
設定値	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
ランク名	28玉	29玉	30玉	31玉	32玉	33玉	34玉	35玉	36玉	37玉
設定値	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160
ランク名	38玉	39玉	40玉	41玉	42玉	43玉	44玉	45玉	46玉	47玉
設定値	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170
ランク名	48玉	49玉	50玉	51玉	52玉	53玉	54玉	55玉	56玉	57玉
設定値	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
ランク名	58玉	59玉	60玉	合格	1	2	3	4	5	6
設定値	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190
ランク名	7	8	9	104	11	12	13	14	15	16
設定値	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200
ランク名	17	18	193	20	21	22	23	24	25	26
設定値		202	203	204	205	1	207	208		210
ランク名	201 27	28	203	30	31	206 32	33	34	209 35	36
設定値		212	213		215		217	218	219	220
ランク名	211 37	38	39	214 40	41	216 42	43	44	45	46
設定値ランク名	221 47	222 48	223 49	224 50	225 51	226 52	227 53	228 54	229 55	230 56
設定値ランク名	231 57	232 58	233	234 60	235	236	237	238	239	240
			59		LL	2玉L	LA	MA	SA	2M
設定値	241	242	243	244	245 M					
ランク名	ツ-M	2M	ツーM	L	M					

ランク選別時の設定値について

ランク選別時は、下表のように通常の目量よりも細かい目量で設定することができます。 ただし、ランク選別は4目量から行いますので、下限1は4目量以上の値を設定してください。

1. DP-5600 (検定品)

□ひょう量300kg以下 精度1/3000

ひょう量	目 量	最小測定量	ランク選別時詳細設定目量
3kg	1g	20g	0.2g
6kg	2g	40g	0.5g
15kg	5g	100g	1g
30kg	0.01kg	0.2kg	0.001kg
60kg	0.02kg	0.4kg	0.002kg
150kg	0.05kg	1kg	0.01kg
300kg	0.1kg	2kg	0.01kg

□ ひょう量300kg超え 精度1/6000 (Max)

ひょう量	目 量	最小測定量	ランク選別時詳細設定目量
600kg	0.1kg	2kg	0.00kg
	0.2kg	4kg	0.02kg
1500kg	0.5kg	10kg	0.1kg

2. DP-5600 (無検定品)

□ ひょう量300kg以下 保証精度1/3000、精度1/6000 (ただし、ひょう量15kg,150kgは1/15000)

ひょう量	目 量	最小測定量	ランク選別時詳細設定目量
3kg	0.5g	10g	0.2g
6kg	1g	20g	0.5g
15kg	1g	20g	1g
30kg	0.005kg	0.1kg	0.001kg
60kg	0.01kg	0.2kg	0.002kg
150kg	0.01kg	0.2kg	0.01kg
300kg	0.05kg	1kg	0.01kg

3. DP-5600D (検定品)

□ひょう量300kg以下 精度1/6000 (ただし、ひょう量150kgは1/3000)

ひょう量	目 量	最小測定量	ランク選別時詳細設定目量
30kg	0.005kg	0.2kg	0.001kg
60kg	0.01kg	0.4kg	0.002kg
120kg	0.02kg	1kg	0.01kg
150kg	0.05kg	1kg	0.01kg
300kg	0.05kg	1kg	0.01kg

注記:上記以外のひょう量の場合は、詳細設定目量での設定はできません。

ランク設定の取り消し方

	操作手順	表 示 内 容	備考
1	シフト キーを押した後、 8 OEF ランク キーを押してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 下限 1 1.00kg	設定値点滅。
2	消 キーを押してください。	下限 1 1.00kg 下限 2 3.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 下限 1 0.00kg	設定値点滅。
3	慶震 アキーを押してください。	下限 1 0.00kg 下限 2 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	全てのランク設定値がクリ アされます。

ランク選別機能の応用

減算式ランク選別機能 ※取引・証明用には使用できません。

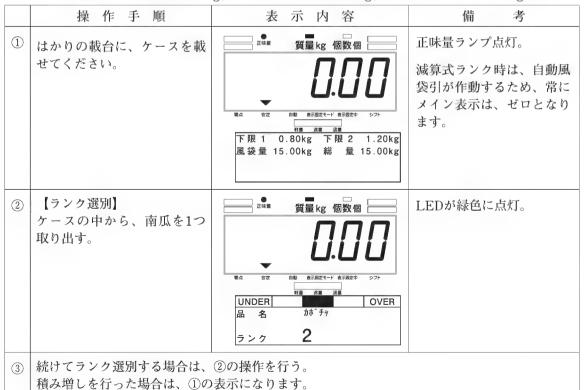
はかりの載台から計量物を取り除くと同時に、その取り除いた計量物をランク選別する機能です。

設定の仕方

ユーザパラメータ番号092の設定値を'1'にすると、減算式ランク選別機能として使用できます。 ユーザパラメータの変更方法に関しては、35ページを参照してください。

≪使用例≫ 0.80kg~2.00kgの南瓜が10個入ったケース (総量15kg) があります。この中から、 任意に1つの南瓜を取り出し、ランク選別を行う。

ランク1:0.80~1.20kg、ランク2:1.20~1.60kg、ランク3:1.60~2.00kg



品名入力の仕方

≪例≫ 品名 "グレープフルーツ" を入力する場合

	操作手順	表 示 内 容	備考
1	シフト 「GTUV BR キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 、、、、、 123 ************************************	品名の入力は、サブ表示で 行います。 設定桁点滅。
2	【入力文字切替】 風袋 キーを2回押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg パー// アイウ ************************************	 風袋 キー:入力文字切替 数字モード (123) ⇒ 英字モード (ABC) → カナモード (アイウ) の順で切り替わる。 ()内は左端の表示を示す。
3	【文字入力】 表3を参考に文字入力を行ってください。 例えば、"グ"の場合は、 "ク"… 8 OEF ランク キーを3回 " * (濁点)"… コード キーを1回 となります。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg パープ・フルーヴ************************************	
3	諚宗 キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 品 名 グレープフルーツ	通常表示へ戻ります。 (パラメータ番号072=5に 設定した場合を示していま す。)

表3 キーの文字割り当て一覧表

+-	数字モード	英字モード	カナモード
風袋	英字モードへ	カナモードへ	数字モードへ
0	0	JKLjkl O	タチツテトッ
1	1	WXYZwxyz1	ヤユヨャュョ
2	2	2	ラリルレロ
3	3	3	ワヲン -
4	4	MNOmno 4	ナニヌネノ
5	5	PQRSpqrs5	ハヒフヘホ
6	6	TUVtuv 6	マミムメモ
7	7	ABCabc 7	アイウェオァィゥェジオ
8	8	DEFdef 8	カキクケコ
9	9	GHIghI 9	サシスセソ
コード	, (\(\Z \Lambda^\circ - \Z \)	, (\(\tau^\circ - \tau \)	° ° 0 - (X^°-X)

登録の仕方

DP-5602 (D) は、風袋値、コード番号、上限値、下限値、単重値、品名、ランク値を呼出番号毎に単独又は一括にて記憶することができます。

呼出番号は1~100番まであり、100種類分の記憶が可能です。

このデータは内部メモリに記憶していますので、はかりの電源を切っても消えることはありません。

日常頻繁に使用するデータを登録しておくと、作業前の設定が簡単になり、作業効率が一段と向上します。

1. 一括登録の仕方 …… 一括して設定データを登録する方法です。

≪例≫ 風袋値1.50kg、コード番号123456、上限値15.10kg、下限値14.90kgを呼出番号70に登録する場合

	操作手順	表 示 内 容	備考
1)	予め全てのデータを設定して おいてください。 設定していない項目は登録さ れません。	(算量 kg 個数個) (関量 kg 個数個) (関量 kg 個数個) (関重 kg 個数 kg 量 1.50kg M 量 0.00kg M 量 0.00kg	データ設定後、はかりの載台に計量物が載っている場合は、下ろしてください。
2	呼出 キーを押し続けます。 (設定中の表示は点滅)	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg	零点のとき(計量部に何も 載っていないとき)のみキ ーが有効です。
3	合計キーを押します。	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg \\\/\/ 全登録 000	もう一度 合計 キーを押す と、単独登録 (風袋値) に 戻ります。
4	【呼出番号入力】 7ABC O JKL ターク の順に入力してくだ さい。	下限値 14.90kg 上限値 15.10kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg \ \ / / 全登録 070	登録を中止したいときは、 消 キーを押し、呼出番号 が "000"番と表示された のを確認後、⑤に進んでく ださい。 この時、エラーブザーが鳴 って登録を中止します。
5	設定対 キーを押してください。	①の表示(計量表示)へ戻ります。	

2. 単独登録の仕方 …… 設定できる項目1つをデータ登録する方法です。

≪例≫ 風袋値1.50kgを呼出番号24番に登録する場合(個数モードでは単重値も同時に登録されます。)

	操作手順	表示内容	備考
1	風袋値を設定してください。 例は、ワンタッチ風袋引の場 合ですが、置数式で設定して も良い。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg	はかりの載台に計量物が載っている場合は、下ろしてください。
2	【登録】 「呼出 キーを押し続けます。 (設定中の表示は点滅)	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 呼 出 000 下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg	零点のとき (計量部に何も 載っていないとき) のみキ ーが有効です。
3	【呼出番号入力】 2 (本送り) 年月日 の順に入力してくだ さい。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg 人 / / 登 録 024	
4	慶 競ア キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 1.50kg 総 量 0.00kg	通常表示へ戻ります。

≪例≫ コード番号123456を呼出番号24番に登録する場合

	操作手順	表示内容	備 考	
1	コード キーを押して、 1 wxz 2 5 3 7 4 MNO 5 PORS 6 TUV の 8 名 の 場所に、コード番号を入力してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg \\// コード 123456	設定値点滅。	
2	風袋値を登録する際の操作手順	②~④を行ってください。		

- ○上限値・下限値・ランク値・品名の単独登録について 操作手順は、コード番号と同様
 - ①設定値が点滅している時に「呼出 キーを押し続ける。
 - ②呼出番号を入力する。
 - ③ 設計 キーを押す。

一括登録と単独登録の違いについて

登録データは、呼出番号毎にメモリされています。購入時は、すべてゼロです。 《例》 呼出番号70番に登録する場合

・一括登録:設定している全てのデータが記憶されます。



登録データの呼び出し方

≪例≫前ページで登録した呼出番号70番の登録データを呼び出す場合

	操作手順	表示内容	備考
1	呼出 キーを押してください。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ド 出 000	零点のとき(計量部に何も 載っていないとき)のみキ ーが有効です。 設定値点滅。
2	7ABC O JKL g MB (R) A D してくだ g MB (R) をい。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ハ / / / 呼 出 070	登録データの呼び出し表示 になります。
3	融錠7 キーを押してください。	(算量kg 個数個	

登録データのクリアの仕方

設定値を "0" にしてデータ登録を行うと、データがクリアされます。 データ登録の仕方は、29~30ページと同様に、単独又は一括にて行ってください。

表示値の固定について

このはかりには計量物を載せた後、表示が安定するとその表示値を固定する機能があります。 計量値の記録を必要とする作業時に特に便利な機能としてお使いいただけます。

表示固定機能設定の仕方 表示固定機能は取引証明の計量には使用しないでください。

	操作手順	表示内容	備考
1	シフト 1 サ カ カ 表示圏定 キーを押してください。	(国数個) (国数個) (国数	表示固定モードサインが点 灯します。
2	はかりの載台に計量物を載せてください。	正は屋 質量 kg 個数個	計量値が安定すると、安定 サインと表示固定中サイン が点灯します。 表示固定中サインが点灯中 は、他の計量物を追加して も表示値は変化しません。
3	計量物をはかりから取り除いてください。	(正味素) 質量 kg 個数個 (回数個 (回数	表示値が"0.00"となり、 表示固定中サインが消灯し ます。

表示固定機能解除の仕方

もう一度 [シフト] 1 WXYZ キーの順に押してください。

表示固定モードサインが消灯し、機能が解除されます

表示輝度及びコントラスト調整の仕方

- ① **風袋** キーを押しながら 呼出 キーを押してください。 35ページのユーザパラメータ設定モードを表示します。
- ② シフト キーを押してください。

下図のようにサブ表示が切り替わります。



設定値の範囲

FLD・キド(輝度): 0~4 LCD・キド(輝度): 0~7 ・コントラスト: 0~255

| 4MNO | キー:メイン表示の輝度を上げたい場合

1wxrz 素示圏度 キー:メイン表示の輝度を下げたい場合

| 5^{PORS}| | キー:サブ表示のコントラストを強くしたい場合

2_ラ キー:サブ表示のコントラストを弱くしたい場合

| 6 TW | まー:サブ表示の輝度を上げたい場合|| 3 7 | まー:サブ表示の輝度を下げたい場合

③ 臓説 キーを押してください。ユーザパラメータ設定モードに戻ります。

④ もう一度 は キーを押すと、通常モードに戻ります。

オプション機能について

DP-5602 (D) は、日常の計量の効率アップの為、オプション機能も充実しております。 作業状況に合わせ、下記オプション機能のご活用も宜しくお願い致します。

ジャーナルプリンタを接続すれば

指示計部背面に接続する一体型のプリンタは、場所をとらず操作性も向上し、印字内容も豊富です。また、 指示計から離れたセパレート型のプリンタもあります。詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

外部リレー入出力を利用すれば

軽量・適量前・適量・過量・大投入・小投入のデータ出力と風袋引・零点リセット信号を外部より入力できますので、作業効率を一段と向上できます。詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

RS232C入出力を利用すれば

各種データの入出力及び操作指令等が行えますので作業のシステム管理に役立ちます。 詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

ZBee無線通信を利用すれば

各種データの出力が行えますので作業のシステム管理に役立ちます。 詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth™通信を利用すれば

各種データの出力が行えますので作業のシステム管理に役立ちます。 詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

USBメモリを利用すれば

各種データをUSBメモリに記憶しますので、データ管理に役立ちます。 詳細については専用取扱説明書をご覧ください。

日付・時刻の設定の仕方

注記:内蔵時計を有していますので、1度設定されますと自動歩進します。

	操作手順	 表 示 内 容	備考
1	【日付設定】 <u>シフト</u> キーを押した後 <u>4 MNO</u> キーを押してください。 例は、2010年3月1日を表示しています。	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg リリノ 日 付10/03/01 (年の十の桁が点滅)	西暦で表示します。左から 2桁ずつ、年、月、日の並 びです。 年号の設定は、西暦にて入 力してください。
2	数字キーで年・月・日の順に入力してください。 例 2010年9月21日に変更する場合 1 wxyz O JKL O JKL 2 1 wxyz を が が Max D Max D T T T T T T T T T T T T T T T T T T	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 日 付10/09/21 下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	
3	【時刻設定】 <u>>フト</u> キーを押した後 5 PORS	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg ッパ, 時 刻 08-20 (時間の十の桁が点滅)	24時間制で表示します。 左から時、分の並びです。 時間の設定は、24時間制で 入力してください。
4	数字キーで時・分の順に入力 してください。 例 13:30に変更する場合 1 wxy 3 g y g g g g g g g g g g g g g g g g	下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg 以 財 到 13-30 下限値 0.00kg 上限値 0.00kg 風袋量 0.00kg 総 量 0.00kg	

注意;長期放置(約1年 電源コードを挿さない状態)されますと自動充電式のバックアップ電池が空になり、日付・時刻データは消去されます。

ユーザパラメータの設定の仕方

DP-5602 (D) には、41個のユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。変更する際は、次ページのユーザパラメータ表を参照してください。 《例》 パラメータ番号007 (非加算) を0から1に変更する場合

	操作手順	表示内容	
1	風袋 キーを押しながら 呼出 キーを押してください。	質量 kg 個数個	ユーザパラメータの設定モードを表示します
2	+ キーを押して、変更したいパラメータ番号を表示させてください。- キーを押すと、マイナス方向へ数値が変化します。	(設定値が点滅)	+ キーを押し続けると押している間、自動歩進します。(- キーも同様)
3	数字キーにて設定値を変更します。 1wxxz キーを押してください。	質量 kg 個数個 質量 kg 個数個 が	入力を間違えた場合、 消 キーで入力値をクリアして 再度入力してください。
4	その他のパラメータを続けて設定する場合は、上記②~③を繰り返してください。	質量 kg 個数個 関連 kg 個数個 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	
(5)	bb:37 キーを押してください。 計量表示へ戻ります。 例は、無負荷時を表示しています。	正味園 質量 kg 個数個	

ユーザパラメータ表

番号	名 称	標準値	機能説明
001	表示管の輝度	2	0:最も暗い~4:最も明るい
002	ディマータイマー	10	00:ディマー停止 01~60:使用しない時間が設定分続くと表示の輝度 を最も暗い状態に自動的に変更する。
003	上下限判別ブザー	0	0:ブザーを鳴らさない。1:軽量で鳴らす。2:適量で鳴らす。3:過量で鳴らす。4:軽量・過量で鳴らす。
004	上下限判別の安定検出	0	0:安定状態に関わらず上下限判別する。 1:安定時のみ上下限判別する。
005	自動モード時の適量内加算	0	0:判別状態に関わらず、安定検出したとき加算する。 1:適量時に安定検出したときのみ加算する。
006	自動モード時の手動加算	0	0:自動モード時、 + - キーは無効
			1:自動モード時でも + - キーは有効
007	非加算 (オプションのプリンタ に対応します。)	0	0: 累計する。 1: 加算時のプリンタ印字・通信出力はするが累計は しない。 (合計 キーは働きません)
008	印字	1	0: 一体型プリンタを使用しない。 1: 一体型プリンタを使用する。(正味量のみ印字) 2: 一体型プリンタを使用する。(総量、風袋量、正味量を印字) 3: 設定しないでください。 4: 過不足印字 (番号068=1にすること)
009	印字項目 (オプションプリンタに 対応します。)	3	0:コード番号、計量回数を印字しない。1:コード番号を印字する。2:計量回数を計量毎に印字する。3:コード番号と計量回数を印字する。4~7:設定しないでください。
010	日付印字 (オプションプリンタに 対応します。)	2	0:時刻日付を印字しない。 1:時刻を計量毎に印字する。 2:日付を合計毎に印字する。 3:日付を合計毎に印字し、時刻を計量毎に印字する。 4(6):日付を計量毎に印字する。 5(7):日付、時刻を計量毎に印字する。
011	計量毎の自動紙送り量 (オプションプリンタに 対応します。)	00	00:紙送りしない。 01~20:毎回計量印字後、設定値分の行を紙送りする。
012	合計毎の自動紙送り量 (オプションプリンタに 対応します。)	06	00: 紙送りしない。 01~20: 毎回計量印字後、設定値分の行を紙送りする。
031	システム予約	00	標準値以外設定しないでください。
033	適量前検出目量	000	000:適量前信号を出力しない。 001~200:下限値-設定目量から適量前信号を出力 する。
035	SEND(送信)表示時間	1	0:加算時にSEND表示しない。 1~8:加算時に設定秒数SEND表示する。
053	LCDコントラスト	027	0:最も暗い ~ 255:最も明るい

番号	名 称	標準値	機能説明
054	LCD設定値表示固定 (17ページの表示例参照)	2	0:常に設定値を表示1:チェッカ機能表示2:チェッカ、パック機能表示3:パック機能表示
055	LCDバー単位	05	0:5目量 1~50:設定した目量単位 (機能の詳細は、19ページの※1参照)
056	LED輝度調整 (上下限判別用)	0	0:25% 暗い 1:50% ↓ 2:75% 明るい
058	自動電源オン	0	0:電源プラグ挿入時表示オンしない。 1:電源プラグ挿入時表示オンする。
059	電源オン時 呼出番号自動呼び出し	0	0:何も呼び出さない。 1:呼出番号1番を自動的に呼び出す。
060	電源オン時 自動加算モード	0	0:電源オン時、手動加算モード 1:電源オン時、自動加算モード
061	風袋自動キャンセル	0	0: 風袋自動キャンセルしない 1: 総量 (グロス) 4目量以下になると風袋値をクリア 2~3: 設定しないでください。
062	分類集計・総合計機能 ※1	0	0:分類集計を使用しない。1:分類集計を使用する。(番号059=1にすること)2:総合計機能を使用する。3:総合計・最大・最小・平均・範囲印字機能を使用する。
063	総量計算	0	0:内部カウントを質量変換 1:設定しないでください。
064	システム予約	0	標準値以外設定しないでください。
065	システム予約	000	標準値以外設定しないでください。
066	ワンタイム加算	1	0:安定検出していれば、同じ質量を何度でも手動加算可能1:零付近通過後、安定検出すると、1回だけ加算可能2:設定しないでください。
067	遅延加算	00	00:遅延加算しない。 01~50:設定値×100ms後に安定検出して自動加算す る。
068	ゼロ加算	0	0:表示がゼロ表示のときは、加算しない。 1:表示がゼロのときも、加算する。 ※0と使用範囲下限〜オーバースケールを印字可能な 範囲とする。
069	モーションディテクション (自動加算のタイミン グ)	0	 0:自動加算ゼロディテクション (手動加算はモーション) 1:自動加算モーションディテクション (手動加算もモーション) 2:自動加算ゼロディテクション (手動加算もゼロ) ※ゼロディテクション…ゼロ付近通過後に加算 ※モーションディテクション…非安定→安定で加算

※1…プリンタ接続時のみ有効

分類集計機能:加算した値をそのときの呼出番号毎に分類して合計する機能

総合計機能 : | シフト | キーと | 合計 | キーを同時に押すと、それまで計量した総累計を印字する機能

番号	名 称	標準値	機能説明
070	LCD割付(3段目左側) ※9ページ参照	00	00:表示しない 01:風袋量 02:総量 03:正味量 04:コード番号 05:品名 06:年月日 07:時間 08:合計回数 09:合計回数+質量or個数
071	LCD割付(3段目右側) ※9ページ参照	00	10: 下限値 11: 上限値 12: 単重値 13~17: 設定しないでください。 18: 下限1 (ランク時) 19: 下限2 (ランク時)
072	LCD割付(4段目左側) ※9ページ参照	0	0:表示しない 1:風袋量 2:総量 3:正味量 4:コード番号 5:品名 6:年月日
073	LCD割付(4段目右側) ※9ページ参照	0	7:時間 8:合計回数 9:合計回数+質量or個数
074	システム予約	1	標準値以外設定しないでください。
086	減算モード	0	0:直前の加算データを減算する。1:載台に載っている質量を減算する。
092	ネガティブカウント (減算式)	0	0:正味量が負の時は手動加算しない。 1:正味量が負の時のみ手動加算する。(自動加算不可) 2:正味量が正負関係なく手動加算する。(自動加算不可)
182	小投入検出目量	000	000:信号を出力しません。
183	大投入検出目量	000	001~6000:設定目量から信号を出力します。
187	不足数量表示機能	0	0:使用しない。 1:使用する。

エラー表示について

表示内容	このような時表示されます	処置の仕方
HH	はかりの載台に品物を載せたまま ON WRITHING キーを押して、表示オンした 時、表示することがあります。	載台上の品物を取り除き、 ON steam キーを押してください。
H	はかりの載台に品物を載せたまま ON 戦い キーを押して、零点リセットし た時、表示することがあります。	表示が "0.00" になり使用可能となります。
LL	はかりの載台とケースとの間に異物がはさまった状態や載台を取り除いた状態で、 ON キーを押して、表示オンした時、表示することがあります。	載台を正しく取り付けて ON キーを押してください。 表示が"0.00"になり使用可能となります。
L	はかりの載台を取り除いた状態で ON 乗りセット した時、表示することがあります。	
	使用中、はかりのひょう量を超える 品物を載せた時、表示します。	品物を取り除きますと計量表示へ戻ります。 はかりの使用範囲内でご使用ください。

表示内容	このような時表示されます	処置の仕方
	使用中、はかりの載台を取り除いた 時、表示します。	載台を正しく取り付けてください。 表示が"0.00"になり使用可能とな ります。
E-001	計数機能で単重を設定した際、単重 が小さすぎる場合、表示します。	消 キーを押しエラーを解除し、単重を設定し直してください。
E-002	加算回数が最大数9,999回に到達し ている状態で、加算を行った時、表 示します。	消 キーを押した後、16ページを 参照して加算回数をクリアしてくだ さい。
E-003	加算した際、加算値が最大数 999,999,999をオーバーした時、表示します。	消 キーを押しエラーを解除し、 16ページを参照して加算値をクリ アしてください。
E-004	AD変換が正常に行われないとき、 表示します。また、オプション ジャーナルプリンタ接続時、プリンタ が紙詰まり等で正常に動作しなくなった時、表示します。	プリンタ部をチェックし、紙詰まり 等がないか確認してください。 OFF キー、 ON キーを押し、電源を 入れ直してください。
E-006	<オプション RS232C使用時> 接続機器の受信準備ができていない 時、表示します。	コネクタの接続を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-010	<オプション RS232C使用時> 認識できない指令を受信した時、表示します。	接続機器の送信内容を確認してください。
E-011	<オプション RS232C使用時> 認識できないヘッダを受信した時、 表示します。	接続機器の送信内容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-0 12	<オプション RS232C使用時> 風袋量等を受信した際、使用範囲を 超えている時、表示します。	接続機器の送信内容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。

表示内容	このような時表示されます	処置の仕方
E-013	<オプション RS232C使用時> 受信したヘッダとその数値の単位が 間違っている時、表示します。	接続機器の送信内容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-014	<オプション RS232C使用時> BCCの値が一致しないとき、表示 します。	接続機器のBCCの計算結果を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-0 15	<オプション RS232C使用時> 接続機器の送信データが多すぎる 時、表示します。	接続機器の送信内容を2回に分けて送信するか、送信内容を減らしてください。 消 キーを押しエラーを解除し、通信を再開してください。
E-0 16	加算指令を受信したが、はかりが安 定状態でない時、表示します。	消 キーを押しエラーを解除し、 はかりを安定させてから再度加算指 令を送信してください。
E-019	<オプション RS232C使用時> 零点調整指令を受信した際、零点調 整できない範囲の時、表示します。	零点調整可能な範囲(ひょう量の ±1.9%以内)で指令を送信してく ださい。
E-020	<オプション RS232C使用時> 風袋引指令を受信した際、はかりが 風袋引できない状態の時、表示しま す。	はかりの仕様・状態を確認の上、風 袋引が可能な状態にした後、指令を 送信してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-021	<オプション RS232C使用時> 加算指令を受信した際、はかりに計 量物が載っていない時など、実行で きない指令を受信した時、表示しま す。	はかりの仕様・状態を確認の上、指令受信が可能な状態にした後、指令を送信してください。 消 キーを押しエラーを解除し、通信を再開してください。
E-022	<オプション RS232C使用時> 未定義のZS99コマンドを受信した 時、表示します。	接続機器の送信内容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。
E-025	<オプション RS232C使用時> 送信データ長が長すぎた時、表示 します。	接続機器の送信内容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。

表示内容	このような時表示されます	処置の仕方
E-034	<オプション プリンタ使用時> 分類集計時に、呼出番号が"0"に なっている時、表示します。	消 キーを押し、呼出番号を設定 してから、計量を再開してください。
E-040	<オプション USBメモリ使用時> 書き込むためのUSBメモリが未接 続の時、表示します。	USBメモリが挿し込まれていることを確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、通信を再開してください。
E-041	<オプション USBメモリ使用時> 書き込むためのUSBメモリの容量 がいっぱいの時、表示します。	USBメモリの空き容量を確認して ください。
E-042	<オプション USBメモリ使用時> 書き込むためのUSBメモリの設定 がリードのみの時、表示します。	USBメモリの設定がリード/ライトになっているか確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、通信を再開してください。
E-043	<オプション USBメモリ使用時> USBメモリの書き込み時間が長す ぎた時、表示します。	USBメモリに書き込むデータの内 容を確認してください。 消 キーを押しエラーを解除し、 通信を再開してください。

お願いはかりを正しく使用されますとエラー表示することはありません。

上記エラー表示をした場合には、"処置の仕方"に従い処置をお願いいたします。

上記処置を行っても異常な現象が出る場合は、はかり内部の異常ですのでご購入店へ連絡 願います。

また、 "E-101" より大きい数字のエラー表示が出た場合も、ご購入店へ連絡願います。

仕 様

1.型式 : DP - 5602/DP - 5602D計 量 部 : BW - 302 / BW - 302D(アナログロードセルに限り、他にコンポーネントシリーズ本体部も接続可能) 指 示 計 : EDI - 562 / EDI - 562D2. 計量方式 : 電気抵抗線式 3. ひょう量系列 $3 \text{ kg} \sim 2.000 \text{kg}$ 載台寸法 : 外観寸法図参照 4. 表示部 メイン表示 : 蛍光表示管 (7セグメント・6桁) 文字寸法 $: 32 \text{ (H)} \times 14.6 \text{ (W)} \text{ mm}$ サブ表示 : フルドットLCDモジュール ドットサイズ $: 0.50 \text{ (H)} \times 0.50 \text{ (W)} \text{ mm}$ 5. 表示内容 メイン表示 : 質量 (個数) 最大5桁(6桁) サブ表示 : 質量 5桁 :下限值 5桁 :上限値 5桁 :ランク値 5桁 :コード番号 6桁 : 日付 6桁 : 時刻 6桁 : 風袋値 5桁 :合計質量 9桁 : 合計回数 4桁 : 呼出番号 3桁 6. サイン表示 点灯時零点 :0±1/4度目以内の時点灯 (**v**) 安 定 : 計量安定時点灯 (**v**) 自 動 :自動モード時点灯 (**v**) 表示固定モード :表示固定モード時点灯 (▼) 表示固定中 :表示固定中点灯 (**v**) シフト ;シフトキー選択時点灯 (**v**) ランプ表示 正味量 : 風袋引申点灯 LED赤ランプ 上下限判定ランプ : 軽量時点灯 3色LED赤ランプ 3色LED青ランプ :適量時点灯 :過量時点灯 3色LED黄ランプ 7. 操作部 ON/零点リセット :表示オン、零点リセット用 OFF :表示オフ用 呼出 : 登録データの呼出、登録用 風袋 : 風袋引用 + : 計量値の手動加算、および印字用 : 計量値の減算、および印字用 合計 : 合計表示切替用、または合計印字用 ジャーナルプリンタやRS232C (RS485) 出力付きのとき合計表 示へ切り替わりません。 コード :コード番号設定用 上限 :上限値設定用 :下限値設定用 下限 サンプル : サンプル個数設定用 設定完了 ・各設定値の設定完了用

: 各種設定値入力用

 $0 \sim 9$

消 : 各種設定値のクリア、風袋引クリア用

シフト : 2~5キーの拡張機能選択用

質量/個数 :質量モード、計数モード切替用(シフトキー併用)

ランク : ランク機能設定用 (シフトキー併用)

年月日 : 日付設定用 (シフトキー併用) 時刻 : 時刻設定用 (シフトキー併用) 品名 : 品名設定用 (シフトキー併用)

表示固定 : 表示固定モード切替用 (シフトキー併用) 紙送り : プリンタの紙送り用 (シフトキー併用)

自動:自動モード、手動モード切替用(シフトキー併用)

8. 風袋引き : 下記の3種類の風袋引ができます。

ワンタッチ風袋引、数字キーによる置数式、

呼出キーによるプリセット式

有効範囲 : ひょう量以内

9. 登録データ呼出(最大100件) :表示値が零点以下のとき、各登録データを呼び出す。

登録方法 : 単独登録、一括登録の2種類の方法が可能です。

登録できるデータ : 風袋値、コード番号、上限値、下限値、単重値、品名、

ランク値及びランク名

10. 工場オプション

12. 表示部ケース

a) 一体型プリンタ : 専用ジャーナルプリンタ (JPS-508) 指示計背面への取付、上部排紙

印字内容 : 質量値 (5桁) (毎回) : 質量値 (5桁) コード番号 (6桁) 回数 (4桁)

日付(6桁) 時刻(4桁)

(合計印字) : 合計質量 (9桁) 、合計回数 (4桁)

b) セパレート型プリンタ : 専用ジャーナルプリンタ TPS-503W、MP-190 (複写可)

印字内容:一体型プリンタと同じ

c) RS232C : 入出力機能によりシステム対応

接続機器 : ラベルプリンタSP-509X II、SP-510X

USBメモリ、音声ランクユニット、大型表示器、パソコン等

出力データ : 日付、コード番号、総量、正味量、風袋量、合計質量、加算回数、

個数(計数モード時)、合計個数、上限値、下限値

入力データ : 加算指令、合計指令、風袋引指令、零点リセット指令、コード番号、

日付、風袋値、上限値、下限値

d)接点用入出力 出力 :軽量、適量前、適量、過量、大投入、小投入の6種

入力 : 風袋引、零点リセット、加算、合計

e)ZBee無線通信 ・出力機能によりシステム対応

f)Bluetooth™通信 出力データ 出力データと同じ

g) 分類集計機能 : 登録データの設定により、100種類の分類集計ができます。

オプションプリンタへ集計結果を出力します。

11. 電源 : AC100V +10%~-15% 50/60Hz

約23W : SUS製

『七麻』 『七本·1

防塵、防水構造(IP66準拠品)プリンタ部は除きます。

13. 使用条件 温度範囲 : -10℃~+40℃

湿度範囲 : 30%~85%RH (結露なきこと)

14. 適用法規 : 日本国計量法新検則(JIS B7611-2:2009Lレベル)

15. ケーブル 電源ケーブル : 約4m

ロードセルケーブル :約3m (小型、中型) 、約5m (大型、特大型)

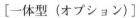
16. 付属品 : 本紙・壁掛け用金具

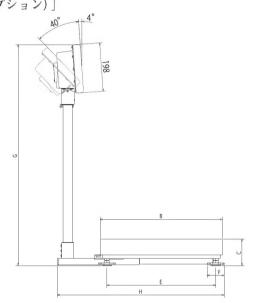
外観寸法図

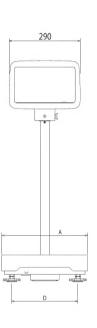
各部寸法 (単位:mm)

	卓上型	小型	中型	特殊中型	大型	特大型	特大型 (W)
A	350	350	500	500	850	1200	1800
В	300	500	750	750	1000	1200	1200
С	80 +10	112^{+20}_{0}	$148 \begin{array}{l} ^{+20} \\ $	$236 ^{+30}_{0}$	$236 \begin{array}{l} ^{+50} \\ \end{array}$	$246 \begin{array}{l} ^{+50} \\ $	$246 \begin{array}{l} ^{+50} \\ $
D	270	270	400	400	720	1070	1660
E	305	445	660	660	855	1070	1070
F	ϕ 38	ϕ 70	ϕ 70	ϕ 75	ϕ 75	ϕ 75	ϕ 75
G (一体型のみ)	$556 \begin{array}{c} ^{+10} \\ 0 \end{array}$	906^{+20}_{0}	910^{+20}_{0}	936^{+30}_{0}	936_{0}^{+50}	_	_
H (一体型のみ)	370	683	896	895	1145	_	_

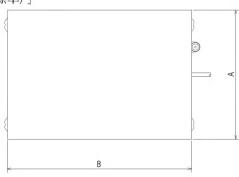
[※]卓上型は一体型が標準仕様です。

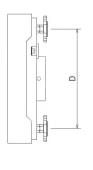


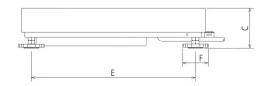




[セパレート型 (標準)]







信頼・技術・創造

本 社 営 業 7673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号 東日本支店 7105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号 中日本支店 7460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号 千葉営業所 7264-0025 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号 九州営業所 7812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号

TEL.078-918-6540 浜松町センタービル4階 TEL.03-5776-3123 朝日生命名古屋栄ビル5階 TEL.052-238-5731 ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920 博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921